

▶▶▶ 大学における授業の履修について ◀◀◀

1. 時間割は各自で決める。

大学においては、各自の時間割はあらかじめ決まっておらず、時間割表の中から各授業科目のシラバスを参照し、必要な授業科目や自分の興味のある授業科目を選び、履修の手続きを行います。この手続きのことを「履修登録」といいます。この履修登録は、前期であれば4月、後期であれば10月の所定の期間に学内専用サイト「うりぼーネット」から各自行います。シラバスもこのうりぼーネットから閲覧ができます。うりぼーネットでの登録が終わったら、その一覧を「履修登録一覧表」に記載し、教務学生係に提出すれば履修登録手続きは完了です。

履修登録後は、各自で作成した時間割に沿って授業に毎回出席してください。履修登録を行ったものの、最後まで出席する意思のない授業科目については、履修取消期間（前期は5月、後期は11月）に履修登録を取り消すことができます。

なお、休講情報や教室変更情報はHPに随時掲載していきますので、こまめに確認するようにしてください。

時間割表・履修登録一覧表は各自HPからダウンロード等を行ってください。

2. 大きく分けて2つの授業科目がある。

大学における授業は大きく分けて2種類あります。1年次は所属する専門分野に限らず幅広く知識・教養を深めることを目的として、主に「全学共通授業科目」を履修します。具体的には語学教育、情報教育、スポーツ、その他の教養教育を行います（「全学共通授業科目」の内容及び履修手続き方法について、詳しくは便覧及び掲示等をご参照ください）。

2年次からは学部内での所属専攻分野が決定し、主に学部の授業科目（専門科目という）を履修していくという流れになっています。最終的には専門分野の勉強に基づいて卒業論文を作成し、卒業に必要な単位数をそろえていくことが目標です。

原則として、1度単位修得した授業科目については再度履修登録をすることができませんが、一部の例外科目がありますので、便覧でよく確認しておいてください。

3. 成績評価方法は授業によって異なる。

大学における成績評価は高校までと異なり、全て試験というわけではありません。最終試験がレポート課題の場合もありますし、試験の場合も、試験の点数のほか、授業への参加態度や定期的に課されるレポートの点なども考慮して総合的に成績評価がなされます。

履修したい授業がどのような成績評価を行うのか、あらかじめシラバスをよく見て確認したうえで履修登録を行うようにしてください。

4. 提出物や重要な掲示について随時確認を怠らないこと。

大学においては、重要なお知らせや提出物の案内はHPや掲示板で行います。高校までとは異なり、自ら情報を入力し、提出等の手続きを確実に行うことが求められます。重要なお知らせや提出物の案内を見落としした場合、不利益を被ることもありますので、必ず確認を怠ることのないようにしてください。

5. 履修上の注意

1. 履修登録できる単位数には上限がある

履修登録できるのは原則として年間49単位までです。これには履修取消期間に

履修取消をした科目も含まれるので、注意が必要です。

ただし、1年次終了時に40単位以上（2年次終了時には80単位以上）を修得し、うち80%以上が「秀」または「優」であれば翌年度はこの制限がなくなります。なお、4年次には上限を設けていません。

2. GPAについて

「GPA」とは「成績評価基準」（秀・優・良・可・不可）に基づいて評価した成績の単位数に、それぞれのGP（Grade Point）を掛けて合計したものを、履修登録を行った単位数の合計で割って計算した、1単位あたりのGP平均値（Average）です。履修取消した授業科目はGPA計算には含まれません。

なお、GPAの数値が高いほど奨学金や交換留学の申請に有利に働くことがあります。

$$GPA = \frac{[\text{履修登録した科目の単位数} \times \text{当該科目のGP}] \text{の合計}}{\text{履修登録した科目の単位数合計（不可を含む）}}$$

3. 履修上のよくある質問について(Q&A)

- (Q1) うりぼーネットとは何ですか？
→ (A) 履修登録や休講情報、授業の重要なお知らせをチェックする学内専用のサイトです。
うりぼーネットとHPは常によく見ておくようにしてください。
- (Q2) 時間割表はどこで配っていますか？
→ (A) 配布はしていません。各自HPから閲覧・印刷してください。
- (Q3) 履修登録後に授業の変更はできますか？
→ (A) 履修登録期間を過ぎると変更は一切できません。くれぐれも慎重に登録を行ってください。
- (Q4) 1年次配当の専門科目「専門基礎演習」は必修ですか？また複数履修できますか？
→ (A) 必修・選択必修ではありません。また、複数登録はできず、一度単位修得すると再度履修することは認められません。一度単位修得すると、再度履修登録することもできません。
- (Q5) 1年次配当の専門科目「国際文化特殊講義」は一度単位修得しても再度履修できますか？
→ (A) 担当教員が異なれば何度でも履修登録・単位修得ができ、卒業要件単位にも含まれます。
- (Q6) 「自由選択科目」とはどのような科目を指すのですか？
→ (A) 全学共通教育科目、専門科目、他学部科目等を指します。資格免許に関する科目も一部含まれますが、これについては教務学生係に直接確認してください。
- (Q7) 自分でWeb登録しなくていい授業科目があると聞きましたが、具体的にを教えてください。
→ (A) 全学共通教育科目に関しては、1年前期の「教養原論」、必修外国語、抽選により決定した授業科目については大学側で登録を行ないますので登録不要です。逆にそれ以外の授業科目（健康・スポーツ科学実習、情報基礎を含む）は履修登録が必要です。
学部専門科目については、前期「基礎ゼミ」、「情報科学概論」、「English for Academic Purposes（該当者のみ）」及び後期「情報科学演習Ⅰ」、「Academic Writing（該当者のみ）」については教務学生係が履修登録期間前に登録しますので、各自で登録していただく必要はありません。
- (Q8) 前期に23単位修得し、後期に26単位履修登録しようとするが登録できないのはなぜですか？
→ (A) 履修取消した授業科目は年間上限単位数に含まれます。履修取消した科目がないか確認してください。
- (Q9) 交換留学により海外で修得した単位はどこに算入されますか？
→ (A) 帰国後、単位認定のための必要な手続きを経たうえで、教授会で承認されれば、「学部選択科目」に算入されます。
- (Q10) 成績はいつ分かりますか？
→ (A) 前期は9月中頃、後期は3月中頃です。各自うりぼーネットから確認できます。

履修について不明な点、不安な点があれば国際文化学部教務学生係までお越しく下さい。

開室時間：平日 8:30～17:00